

【文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT)enPiT-Pro」選定】

情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム (ProSec)

[クイックコース]

「セキュアシステム技術 (基礎) クイックコース

—NW 攻撃とその防御および検知—」

2018 年度受講生募集要項



明日の信頼を創ろう。

情報セキュリティ大学院大学

INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

1. 本募集要項について

本要項は、文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT) enPiT-Pro」に選定された「情報セキュリティ人材育成短期集中プログラム(ProSec)」に基づいて、情報セキュリティ大学院大学が開講する社会人向けコース「セキュアシステム技術(基礎)クイックコース—NW 攻撃とその防御および検知—」の2018年度受講生募集要項となります。

2. コース内容と日程

「セキュアシステム技術演習(基礎)クイックコース」は、「ネットワーク経由の情報セキュリティ攻撃とその防御および検知」をテーマとし、攻撃者がどのようなツールや手法を用いてネットワーク不正侵入行為を行うか、またどのような防御方法や検知方法が有効かについて、実習を通して理解を深めることを目指すコースです。

講義形式の丁寧な解説と時間に余裕がある実習形式をミックスした形の授業で学びますので、サイバーセキュリティ技術に詳しくない方でも受講できます。

セキュアシステム技術演習(基礎)クイックコース(6日間(計45時間))

コース内容：講義形式の丁寧な解説と時間に余裕がある実習形式をミックスした形の授業で学びます。また、使用するコンピュータのOSはWindowsとLinuxです。情報セキュリティ大学院大学の実習室にて、実習端末として利用するパソコンと、実習に必要な環境が用意されています。

- 1日目：オリエンテーション、ネットワークセキュリティ診断 (5コマ：7.5時間)
 - ◇ 各種ツールを使用したセキュリティ調査と脆弱性検証(攻撃と侵入)
 - ◇ ポートスキャン、OS推測、サービス調査、パスワード推測、等
- 2日目：クライアントPCに対する攻撃 (5コマ：7.5時間)
 - ◇ 情報システムに対する攻撃手法の歴史と変遷
 - ◇ 社内クライアントPCに対するさまざまな攻撃手法
- 3日目：Windowsバッファオーバーフロー (5コマ：7.5時間)
 - ◇ プログラムの実行の概要(プロセス、スタックとヒープ、関数呼び出し等)
 - ◇ バッファオーバーフローとは、リターンアドレスの書き換え、等
- 4日目：Webアプリケーションに対する攻撃 (5コマ：7.5時間)
 - ◇ Webアクセスの仕組み、HTTPプロトコルとHTML
 - ◇ クロスサイトスクリプティング攻撃、SQLインジェクション攻撃、等
- 5日目：マルウェアとその検出 (5コマ：7.5時間)
 - ◇ マルウェアの概要、各種の感染手法、Rootkit、バックドア
 - ◇ マルウェアのライブレスポンス、マルウェア兆候調査
- 6日目：総合実習(Capture The Flag) (5コマ：7.5時間)

日程

月日		時限	講座	ユニット
8月20日	月	09:00--10:30	オリエンテーション	BS-1a
		10:40--12:10	ネットワークセキュリティ診断	
		13:00--14:30		
		14:40--16:10		
		16:20--17:50		
8月21日	火	09:00--10:30	クライアント PC に対する攻撃	BS-1b
		10:40--12:10		
		13:00--14:30		
		14:40--16:10		
		16:20--17:50		
8月22日	水	09:00--10:30	Windows バッファオーバーフロー	BS-1c
		10:40--12:10		
		13:00--14:30		
		14:40--16:10		
		16:20--17:50		
8月27日	月	09:00--10:30	Web アプリケーションに対する攻撃	BS-1d
		10:40--12:10		
		13:00--14:30		
		14:40--16:10		
		16:20--17:50		
8月28日	火	09:00--10:30	マルウェアとその検出	BS-1e
		10:40--12:10		
		13:00--14:30		
		14:40--16:10		
		16:20--17:50		
8月29日	水	09:00--10:30	総合実習 (Capture The Flag)	BS-1f
		10:40--12:10		
		13:00--14:30		
		14:40--16:10		
		16:20--17:50		

3. 受講資格と前提知識

[受講資格]

IT・セキュリティ技術者を目指し、産業界で情報系または情報系関連業務に従事されている方で、ネットワークセキュリティ技術の基礎知識・スキルを身に着けたい方

[前提知識]

UNIX系OSの操作経験があり、コンピュータシステム（ハードウェア、ソフトウェア、データベース、ネットワーク）について、IPA基本情報技術者試験レベルの知識を有することが望ましい

4. 募集人員

若干名

5. プログラム実施場所

情報セキュリティ大学院大学校舎 ※横浜駅きた西口徒歩1分
(〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-14-1)

6. 申込書類

- (1) 情報セキュリティ大学院大学「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム (ProSec)」クイックコース願書 (所定様式)
- (2) 写真2葉 (縦3cm×横2.5cmのもの。出願前3ヶ月以内に撮影したもの。カラー、白黒、スピード写真いずれも可。裏面に氏名を記入のこと)

7. 申込期間

2018年8月2日(木)～8月13日(月) [必着]

申込書類の受付は郵送のみです。申込書類一式を本学 ProSec 事務局へ郵送してください (締切日必着)。

宛 先

 : 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-14-1
情報セキュリティ大学院大学 ProSec 事務局

8. 受講手続

申込書類受領後に当方より送付する受講案内書類にしたがって、受講手続きをしていただきます。

9. 受講料

129,600 円（消費税込）（納入期限：2018 年 9 月 28 日）

※振込口座等の情報は、受講案内書類に同封される請求書に記載されます。

※一旦振り込まれた受講費等は、いかなる理由があっても返金いたしかねます。

※振込み手数料は、振込名義人のご負担とさせていただきます。

10. その他

- (1) 受講手続完了者には、ProSec 受講生証を交付します。手続期間内に手続をしなかった場合は、辞退したものとみなします。
- (2) ProSec 受講生には、通学証明書（通学定期用）および学生割引証は発行されません。
- (3) 本要項に記載されているスケジュールは、2018 年 8 月 1 日現在のものです。やむを得ない事情により、一部日程について、休講、補講が発生する可能性がありますことを予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

情報セキュリティ大学院大学 ProSec 事務局
〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1
TEL : 045-311-7784(代) E-mail : prosec@iisec.ac.jp
(事務取扱時間) 平日 9:00～20:00 土曜日 9:00～17:30